

ぎふ女性農業委員 だより

◆編集・発行 岐阜県女性農業委員協議会
会長 後藤 展子

＜事務局＞岐阜県農業会議
〒500-8384 岐阜市藪田南 5-14-12
TEL:058-268-2527
FAX:058-273-6177
E-mail:gifu@nca.or.jp

2016年2月29日
(第6号)

協議会役員、全員が留任！

平成27年10月2日、岐阜産業会館において県女性農業委員協議会の総会が開催されました。県下女性農業委員59名中25名が出席（関係者含め42名が出席）し、平成26年度事業報告・決算や平成27年度事業計画・予算、会費の額などを決定しました。また、役員の変更が行われましたが、平成28年4月1日に施行される農業委員会の改正により農業委員の選任方法が変更され、女性農業委員の登用促進が厳しい状況になることも予想されることから、「なお一層の登用促進対策の強化を進めていくため、現体制を継続してはどうか」との意見が出され、満場一致で役員全員の留任が決定しました。

引き続き、農産物流通課の担当者らと交え、本県に

平成27年度総会並びに 意見交換会を開催

おける食農教育の現状と課題や今年度の「キッズキッチン」事業の概要と計画、女性農業委員の協力と今後の食農教育の推進について意見交換を行い、農業委員会の呼びかけで今年度から新たに食農教育事業に取り組んでいる富加町や、本県市、飛騨市の先進取組事例などについても報告がありました。

岐阜県女性農業委員協議会役員名簿
(任期：平成27年度～29年度)

役職名	氏名	所属農業委員会
会長	後藤 展子	中津川市
副会長	市橋 直子	瑞穂市
副会長	佐伯 美智代	白川町
副会長	中野 多千子	飛騨市
監事	高田 禮子	本巣市
監事	國島 まき	輪之内町



↑総会での協議

女性農業委員視察 研修会の開催！

1月25日～26日、京都府
亀岡市、兵庫県宝塚市・神戸市に
おいて視察研修会を開催しました。



↑(株)スプレッド亀岡プラント

25日は、京都府亀岡市で一日
21,000個を出荷する、人工
光完全制御の世界最大級のレタス
製造工場「(株)スプレッド亀岡プ
ラント」を視察し、兵庫県宝塚市
の「中西農園」に移動して、都市
的地域において効率的に多角経営
を行い、積極的な人材育成と強い

リーダー
シップで
地域の女
性農業者
のリーダ
ー的存在
である取
締役の中
西恵子氏
の話を開
かせてい
ただきま
した。



←中西農園の中西恵子氏

26日は、兵庫県が提唱する「楽
農(らくのう)生活」の体験や実
践ができ



→兵庫楽農(らくのう)生活センター

る拠点施
設である
神戸市の
「兵庫楽
農生活セ
ンター」
を訪問し、
民間企業
や地元農
業者グル

ープと連携した「楽農学校事業」
や「楽農交流事業」の実施内容、
加工体験施設やレストラン、直売
所等がある14haの施設の概要
などの説明を受けました。

東海・近畿ブロック 女性農業委員 研修会に参加！

女性農業委員視察研修会に引き
続き1月26日、兵庫県神戸市
の「ホテル北野プラザ六甲荘」に
おいて開催された東海・近畿各府
県農業会議・女性農業委員組織主
催の標記研修会に参加しました。

東海・近畿ブロックの女性農業
委員や関係者など142名、本県
からは、女性農業委員14名ほか
16名が参加、「農業委員会の改
革にかかる諸問題について(全国
農業会議所)」、「農業女子プロ
ジェクトについて(近畿農政局)」、
の情報提供や、「西淡グリーンノ
ートの取り組みについて(南あわ
じ市農業委員会・伊吹榮子委員)」

「食べて守ろう日本の農業(赤穂
市農業委員会・松田静委員)」の
事例発表を受けました。

引き続き、14のグループに分
かれ、「地域課題に 대응する農業委
員活動をどう進めるか」をテーマ
にグループディスカッションが行
われ、農地集積、遊休農地対策、
農地の有効活用、農業者年金、家
族経営協定、食農教育、農業体験、
地域の世話役活動など、幅広く意
見交換を行いました。

なお、平成28年度は愛知県で
の開催が予定されています。



↑グループディスカッション

2016年2月29日 (第6号)

幼児食農教育推進に係る現地視察及び意見交換会に参加!

県が主催する標記の行事が県下3会場で開催され、女性農業委員や関係機関の職員等が参加し、キッズキッチンでの視察や意見交換等を行いました。

岐阜圏域は8月5日、岐阜市の柳津東保育所において17名が参加、中濃圏域は9月4日、富加町のとみか保育園において女性農業委員6名を含む44名が参加、西濃圏域は11月17日、揖斐川町のおじま幼稚園において女性農業委員1名を含む29名が参加して開催されました。

地域内の他の幼稚園や保育園の関係者や関係機関の担当者から、視察内容についての意見や感想、各園や地域における取り組み内容の紹介などがあり、活発な意見交換が行われました。

特に富加町の取り組みは、農業委員会からの発案でスタートし、

農業委員自らが栽培指導、管理、収穫などを行うなど、全面的な支援により実施されました。



↑キッズキッチン (とみか保育園)



↑意見交換会 (中濃圏域)

女性農業委員登用促進研修会!

12月10〜11日、東京都「プラザエフ」において全国農業会議所が主催する標記研修会が開催され、女性農業委員や都道府県農業会議職員等138名が参加。本県からは、女性農業委員登用促進アドバイザーに委嘱している本協議会の後藤会長、市橋副会長、中野副会長、佐伯副会長と事務局が参加しました。

研修会では、「女性目線から見た農業経営」売れるものづくりのヒント」と題し、(有)吉備高原ファームの山本陽子代表が「中山間地こそ、新規就農の適地。技術もないような新規就農者は、平場のような資金・技術レベルが高いところには入りにくい」と講演されました。

また、今回の農業委員会法の改正による農業委員の定数減など、女性の登用が大変厳しい状況が予

想されることを受け、10グループに分かれ「改正農業委員会法における女性農業委員の登用対策」「女性農業委員に求められる役割、仕事」等について意見交換を行い、各地域での取り組み内容や課題などについて話し合いました。

11日は、各グループから「女性消費者の気持ちがかかる」「都市の維持のためにも地方が元気に」「意見を言って、ますます元気に、存在感を高めていこう」などの発表が行われました。



↑女性農業委員登用促進研修会

**全国女性農業委員
ネットワーク総会
に参加!**

12月11日、東京都「プラザエフ」において、女性農業委員登用促進研修会に引き続き標記総会が開催され、各県女性農業委員組織代表や農林水産省等関係職員等138名が参加。本県からは、女性農業委員登用促進アドバイザーに委嘱している本協議会の後藤会長、市橋副会長、中野副会長、佐伯副会長と事務局が参加しました。

総会では「平成27年度の活動報告の承認」「平成28年度活動計画の策定」「規約の改正」が上程され、全て原案どおり承認されました。「規約の改正」の内容は、会議所の一般社団法人化による事務局の表記変更と、活動年度の変更(3月〜2月を4月〜3月へ)でした。「理事の選出」については、各ブロックごとの互選により4名の理事が交代(東海ブロック

は留任(愛知県会長)となり、選出された理事の互選により、会長・副会長は全員が留任となりました。

また、新潟県の笠原会長から「農業委員会等に関する法律」の改正を踏まえた女性農業委員の登用に関する申し合わせ決議(案)が提案され、全員の賛成で決議されました。



↑全国女性農業委員ネットワーク総会

<編集後記>

もう平成27年度末を迎えてしまいました。今年度は農業委員会にとって制度始まって以来の大改革への方向が決定した年となりました。農業委員会法が改正され、農業委員の選出方法が選挙から首長の選任制に、農業委員数は約半減する、新たに農地利用最適化推進委員を委嘱するという体制の変更であり、大きな衝撃が走ったのではと思うところです。

農業委員会の体制変更は改選期に順次行われますが、農業委員、農地利用最適化推進委員は地域農業者の代表であることは不変ですので、選任に至る経過の中で推薦・応募などが広範に行われます。特に女性・青年の農業委員への積極的な登用も重要な改革となりますので、女性農業委員の皆様にはご尽力いただくことをお願いします。

最後になりますが、改選期までは現農業委員がその任に当たっていただくこととなりますので、一層のご活躍を期待するところです。

(H)

編集
発行

岐阜県農業会議 会長 鷲見 郁雄 岐阜市藪田南 5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎 2 階
TEL:058-268-2527 FAX:058-273-6177 E-mail:gifu@nca.or.jp ホームページ:http://www.gifu-agri.jp